

2026年3月19日

関係各位

公益財団法人 JAPAN BOWLING
指導委員会 委員長
認証部会 部会長
四宮和裕
(公印省略)

ウレタン製ボウリングボールの使用制限について

拝啓、時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当法人の諸事業に格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

2026年2月、国際ボウリング連盟（以下、「IBF」という）は、世界選手権を含む IBF 主催大会において、ウレタン製ボールに関する新たなルールを決定し、即日施行いたしました。新たなルールでは、製造時の硬度が「78 デュロメーター D 以上」であり、かつアメリカ合衆国ボウリング協会（以下、「USBC」という）の承認を受けたボールのみが使用を許可されます。これに合わせ、基準を満たさないボールをまとめた「USBC 非適合ボールリスト」も公開されました。

当法人といたしましても、国際大会における競技力の維持や、ユース世代の育成、国内競技力の向上という観点から、この新ルールへの早急な対応が不可欠であると判断いたしました。

つきましては、2026年4月1日より、ボール登録を必要とする JB 主催大会において、下記 USBC ホームページにて公開されている「USBC 非適合ボールリスト」に掲載されたボールの使用を禁止いたします。

大会出場予定の選手各位ならびに関係者の皆様には、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。ご不明な点等ありましたら、JB 事務局（担当：大澤、羽島）までご連絡ください。

敬具

記

最新の「USBC 非適合ボールリスト」は下記 USBC ホームページ（**National Tournament Ineligible Ball List - No Slow Oil Allowed**）にて確認可能です。



<https://bowl.com/equipment-specifications/approved,-non-approved-products>

以上